

平成21年第8回教育委員会定例会会議録

- 1 開会宣言 平成21年8月26日(水) 午後1時30分
- 2 場 所 三条市役所栄庁舎 201会議室
- 3 出席者 長沼委員長、坂爪委員長職務代理委員、渡辺委員、須佐委員、松永教育長
- 4 説明のための出席者
古川教育部長、池浦教育総務課長、久住子育て支援課長、小林学校教育課長、
嘉代小中一貫教育推進室長、金子生涯学習課長、坂井学校教育課主幹、西山小
中一貫教育推進室主幹、駒形教育総務課長補佐、阿部教育総務課庶務係長
- 5 傍聴人 1人
- 6 議 題
 - (1) 前回会議録の承認
平成21年第7回教育委員会定例会会議録について
 - (2) 報 告
報第1号 平成21年度第1回三条市文化財保護審議会会議録について
 - (3) 議 事
議第1号 三条市指定文化財の指定について
議第2号 平成21年度教育に関する事務の点検及び評価について
 - (4) その他
 - ア 三条版スクールニューディール構想等について
 - イ 平成21年度全国学力・学習状況調査について
 - ウ 小中一貫教育関係の概要報告について
 - エ 次回教育委員会定例会の日程について
- 7 審議の経過及び結果
 - (1) 前回会議録の承認
長沼委員長から平成21年第7回教育委員会定例会会議録について諮り、承認と決定
 - (2) 報 告
・報第1号 平成21年度第1回三条市文化財保護審議会会議録について
金子生涯学習課長から説明
質疑に入るが質疑なく、全員異議なく承認と決定
 - (3) 議 事
・報第1号 三条市指定文化財の指定について
金子生涯学習課長から説明
質疑に入るが質疑なく、全員異議なく承認と決定

・議第2号 平成21年度教育に関する事務の点検及び評価について

池浦教育総務課長、嘉代小中一貫教育推進室長、小林学校教育長、久住子育て支援課長、金子生涯学習課長から説明

質疑に入る。

(長沼委員長)

12ページの特別支援教育について、「外部の方からの意見」として「保護者や地域住民が、特別支援教育についてよく分かっていない」とは、具体的にどういうことだろうか。例えば、ご自分のお子さんが就学前検診でちょっとということに対して理解がないのか、何が分かっていないという意見なのだろうか。

(小林学校教育長)

私も受け止め方としては、今委員長が言われたように、保護者並びに市民、特にお子さんの就学等で、これからどうしていいか分からない人たちに対し、この教育に関する情報提供が少ないのではないかと思います。このことについては、発達応援セミナーや就学相談会等を広報等で周知しながら実施し、来ていただいた保護者にはより丁寧な説明をしたり、よく理解していただくよう学校見学と一緒に行ってもらったりしながら、より良い就学指導ができるようにしたいと考えている。

全員異議なく承認と決定

(4) その他

ア 三条版スクールニューディール構想等について

池浦教育総務課長から説明

質疑に入る。

(長沼委員長)

大変素晴らしい、わくわくするような内容で、ご苦労がたくさんあおいだったろうと思う。

(坂爪委員)

グラウンドの芝生化は、今流行のもので、天然芝と人工芝と両方ある。人工芝は経費的にはかかるだろうが、後は楽になる。天然芝はそういうわけにはいかないと考えている。その辺りはどうだろうか。

(池浦教育総務課長)

ご指摘のとおり、天然芝については維持管理が大きな課題だということで、大分頭を悩ませたところだ。芝生化の先進地は鳥取県で、先般鳥取まで行かせていただき、その概要について研究をさせていただいた。まず、グラウンドの暗渠排水をきちっとしましようということと、ポイントは維持管理で、その主なものは芝刈りと水やりなので、これさえきちっとやっていれば芝生の状態は保てるということで考えている。

今回はあくまでもグラウンド改修をする中でスプリンクラーの設置、備品購入として乗用の芝刈り機をセットで実施の3校にやっていきたい。それにより、芝刈りも2,000平米くらいであれば15分くらいで刈れるし、水やりについてはスプリンクラーを設置

するので、その辺は十分に意を用いて進めていきたい。

芝については天然芝だが、いわゆるこの辺にある見た目のいい高麗芝ではなく、ティフトンという種類を考えている。これは踏みつけて育てる芝だと聞いている。それと、足への当たりがものすごく柔らかい。裸足になって歩くと違いが分かるが、本当に柔らかく寝そべりたくなるような柔らかい芝を今回は試験的に導入してみたいと思っている。

(坂爪委員)

行事や野球やサッカーをしたり、運動会をしたりとなると、多分ラインを引く。そこから回りも見て来られたと思うが、引けば芝生のところが赤くなったり枯れたりすることもある。天然芝も体育館と同じようにラインを、色を変えてきちっと作ってしまうと手を加えなくても済むと思うが、そうでないとその辺のところも手間ではないかと思う。

(池浦教育総務課長)

そこは確かにご指摘のとおりである。ただ、野球もやりサッカーもやりと、多目的で学校のグラウンドは使用される。そうすると野球をするときに内野に芝生があった方がいいのか、ない方がいいのかということは、9月以降各学校と打ち合わせをしながら、どの範囲にするか決めていかなければいけない。

心配されたラインについては、通常では石灰を引く。この石灰の中にも養生剤、芝生の育成を図るものを含めて石灰化されているものが販売されている。通常のものより高いが、これを使うときれいに引ける。ただ問題は、引いたところだけ逆に育つらしい。だから行事が終わったらそこを中心にとにかく逆に刈らないとだめだと。その部分が先に成長してしまうという課題もある。

そういったことを含めて、とりあえずこの3校を試験的にやらせていただき、これがいいとなれば他の学校でも順次やっていきたいと考えている。

(渡辺委員)

芝の件で、月岡の野球場の隣のサッカー場は天然芝が張ってあるが、あれはこれから予定されているものとは違うのか。

(池浦教育総務課長)

あれは高麗芝で、養生期間や手間がかかる。張ってみないと実績がないので何とも言えないが、今は先進地で見してきたティフトンを考えている。これは踏みつけてもどんどん増えていくという種類で、あんなに固くないというか、チクチクしないで、もっと柔らかい。ただその分、草刈りの回数は高麗芝よりも細かくやらなければならない。そこで、乗ればそのまま刈れるような乗用の芝刈り機、これは軽自動車より少し高く110万ほど予算がかかっているが、これをセットにしてできるだけやりやすい形だと思っている。

(渡辺委員)

太陽光発電は大体どの程度の発電が可能なのか。冬季間などはどうなるのか。

(池浦教育総務課長)

平成24年の新校舎完成までには十分に研究していかなければならないものと思って

いる。今回、第二中学校区に公民館が新たにでき、そこに設置されるので、その運用状況を見ながら検討していければと思っており、パネルをいっぱい設置すれば重くなるがその分当然容量は大きく上がる。少なればどうか、あるいは冬場どうなのか、日照時間の問題もある。その辺は第二中学校区の公民館が先にできるので、その様子を見ながら考えていきたいと思っている。

(須佐委員)

先日テレビで、グラウンドの下に水を入れてそこに溜めるとあった。三条は水に非常に悩まされているが、そういった部分をご存じだろうか。

(池浦教育総務課長)

確かNHKの放送で、私もちらりと見たが、あれは確か上に敷いてあるのが人工芝だった。人工芝の下を改良してそこに水が溜まる仕組みだ。最近画期的と見なされている方法で、気にはなっていた。それは今回の芝生化では考えていなくて、むしろ今後の跡地の利用、例えば一体型ができて条南小学校辺りの低いところ、元々水はけが悪いところをどうするかというときにそういった話になるのかなと思っている。

(坂爪委員)

一貫教育、それから耐震化に関連して、いずれは整備されていくだろうと思うが、理科教育施設センター、いわゆる教育センター的なものの構想は特にはここには出していないのか。

(池浦教育総務課長)

この教育委員会の今後の課題ということで議論いただいたことで、私も十分考えさせていただいているが、今回の耐震化の結果が想像以上だった。総事業費はこれから図面を見なければ分からないが、市長が昨日の全員協議会の中で申し上げた数字は、今回の耐震化だけで4億3,000万程度、それも三条市の持ち出しはほとんどない中でできるが、6校の改築を含めると100億という総事業費をざっくり言われた。

これを考えると、なかなかほかのことを言える余地がなかったということであり、もちろん課題は今坂爪委員が言われたとおり我々も元々持っており、ご一緒にご検討いただくために視察等も行っていただいているわけなので、いずれ実現できるよう改めて提案をしたいと思う。

(長沼委員長)

芝生のグラウンドは、車はもう絶対ダメなのか。駐車場みたいにして今グラウンドに車を入れるということはあるが、そういうことはもうできなくなるのか。

(池浦教育総務課長)

鳥取を視察させていただいたときには車も入っていた。養生期間がいらぬ芝なので、ポット苗を子どもたちが穴を掘って等間隔に、田植えのときにコロを回してやった、あのような感覚で植えていく。あと養生しているのかということそうではなく、毎日踏みつけている。それでもどんどん伸びる、こういう芝だ。もちろんしょっちゅう使っているところと全然使っていないところの伸び方は変わっていくが、それは管理さえすればいいので当然車の乗り入れは可能だと思う。

(渡辺委員)

要望みたいになると思うが、いずれにしても芝生化完成後の維持管理、その労力や経費が大変なことが予想される。管理できないから途中でやめたというわけにはいかないなので、その辺をよく検討していただければと思う。

(池浦教育総務課長)

渡辺委員ご指摘のとおり、我々が今一番心配しているところだ。そこで、先ほどからスプリンクラーを作るとか土壌改良がいるとか、乗用のカートも一緒に入れるという話をしているが、それ以前にソフトの対策として、学校の管理だけではなく、地域の方からも一緒に手伝っていただきたいという発想も実は持っている。そういった意味で、いわゆるコミュニティスクールのような発想の中で、その1つのツールとしてこの芝生化の位置付けができればいいなと思っており、今後地区やPTAの皆さんにもこの芝の管理についてはご協力いただけるような体制を各学校にお願いしながら進めていきたい。

イ 平成21年度全国学力・学習状況調査について

小林学校教育課長から説明

質疑に入るが質疑なく、質疑終結

ウ 小中一貫教育関係の概要報告について

嘉代小中一貫教育推進室長から説明

質疑に入る。

(長沼委員長)

先日も大変いい意見がたくさん出たように思う。例えば、給食調理場のところに車あまり出入りするの危ないからそれを移してほしいとか、小中一貫と思っていたのに小学校棟、中学校棟となるとなんだかがっかりしてしまったとか。まだ限定できないと思うが、いろいろな意見を入れて取り組んでもらいたい。

(嘉代小中一貫教育推進室長)

委員長からは傍聴いただいたわけだが、主な意見としては、例えば今委員長が言われたように小中一体型を作る中で施設のゾーニングの在り方かどうかという問題があった。また、三条高校を分断している市道については、地元から協力いただき安全面の確保を図るため廃止し、一体的な施設整備にしてはどうかという意見もあった。また、付け替え道路についても緑地帯という形にしてはどうかという意見、グラウンドについても、300mのグラウンドを想定しているが、せつくなのだから400mにしてはどうかという意見も出た。

施設については、建物の高層化や敷地の有効利用という観点も踏まえた中でご意見をいただきながら、推進協議会である程度意見を取りまとめていただければと考えている。

(須佐委員)

この前の検討委員会の中でも出てきていたが、駐車場はやはり先生方の車だけでも相

当な数になる。例えば、PTAの学習参観があったときに、やはり保護者はどうしても車に乗ってくる。線を引いてここが駐車場ですよというのもそうだが、そのスペースが取れないようであれば、校舎と道路の間や空きスペースに車を入れられるようにすればいい。線を引くだけが駐車場ではないと思うので、その辺を考えていけたらと思う。

(嘉代小中一貫教育推進室長)

駐車スペースは基本的には乗用車を考えており、縦6m、幅2.4mで算出し、この図面上の右上の空地部分、下の西側の地域交流施設付近の部分、右の南側の校門付近、更にはバスの出入口と県道三条停車場線の上に駐車帯ということで、おおむね100台ということではほぼ目処はつくが、委員からもいろいろご指摘があったように、学校行事等においては、例えば四日町小学校跡地を臨時駐車場として活用することも1つの方法ではないかと考えている。十分に検討して、地域の方々と協議をしながら進めていく必要があると思う。

エ 次回教育委員会定例会の日程について

池浦教育総務課長から提案があり、委員長が諮り次のとおり決定する。

日 時 平成21年9月24日(水) 午後1時30分

会 場 三条市役所栄庁舎 201会議室

8 閉会宣言 平成21年8月26日 午後2時40分

三条市教育委員会会議規則第38条及び第39条の規定により、会議の顛末を記載してここに署名する。

平成21年9月24日

三条市教育委員会

委員長 長沼 礼子